



学会ニュース

No.3



はじめに

2022年10月19日(水)に、後期講演会を開催いたしました。講師には、株式会社ディスコ キャリタス就活の棚木留美様にお越しいただきました。

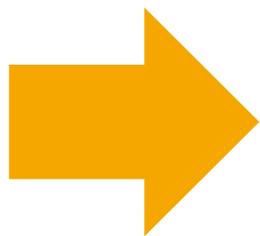
今年度は新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、交友会館での対面形式と、Zoomを用いたオンライン形式を併用し、実施いたしました。

講演会テーマ

「2年生に聞いてもらいたいキャリアデザイン講座」

- なぜ「働く」のか？
- 就職活動と学生生活で意識してほしいこと
- 企業が学生に求める力とは
- 私のキャリアから伝えたいこと
- 就職活動をする理由

なぜ「働く」のか？



経済的自立のため！

また、正社員で働くメリットとして、給料や各種支援制度を受けられるなどはもちろん、知識・教養や社会人基礎力、そして**人生の選択肢**を得られる！

学生時代の経験は「今」から作れる！

- 学業
- ゼミ・研究活動
- 部活・サークル
- アルバイト
- インターンシップ etc…

→ 学生のうちに企業で実際に「働く」を体験できる就業体験。

〈参加することで……〉

- 自分の働くイメージが描きやすくなる！
- 業界・企業について理解できる！
- 自分自身の成長につながる！

メリットが
たくさん！

身につけてほしい力

デザイン思考

超顧客視点の課題発見力

→相手のニーズを発見し、解決方法まで創造していく力

- 従来の「課題解決型思考」→見えている課題にアプローチ
- これから求められる「課題発見・解決型思考」
→本質的なニーズや課題を捉え、新しい価値を創り出すアプローチ

企業が求める「社会人基礎力」

Action

前に踏み出す力

- 率先して行動する
- モヤモヤをそのままにしない

Thinking

考え抜く力

- 計画は「具体的×期限×実現可能性」
- 迷ったら「目的」に立ち返る

Teamwork

チームで働く力

- 報連相(報告・連絡・相談)
+ 共有
- 「事実」と「考え」を切り離して話す

講演会を聞いた学生の感想

今回、講演会に参加して、「学生と社会人の違いは何か。」「なぜ働くのか。」といった基礎的なことを改めて考えさせられました。私たちは大学生になると同時に「高校生の時と違い、大学生になると履修登録など自分で何をするか決めなければならない。」と教えられてきました。今までを振り返ってみると、年を得るごとに責任が少しずつ大きくなっていると改めて感じます。「責任の重さが変わってくるとはどういうことか。」を考えたときに、それは、「周りの人に及ぼす影響が大きくなってくる。」と言い換えられます。

したがって、PDCAサイクルや社会人基礎力は負の影響を少しでも多く減らすための一つの手段なのだと考えました。「キャリアの8割は偶然でできている。」と講演で学びました。その偶然を最大限引き寄せるためにも、日々の時間を大切にしていきたいです。

(2回生 M.S)

さいごに

本年度の後期講演会には、株式会社ディスコ キャリタス就活の棚木留美様にお越しいただきました。この度は講師を引き受けてくださり、ありがとうございました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

就職活動は3回生から行動していくのではなく、2回生の現在からやるべきことを見つけ、行動していくことが大切だと学びました。また、学生に身につけてほしい力や、企業が学生に求める力をお話しいただき、「いまやるべきこと」がより明確になったと思います。今回の講演をきっかけに、学生が就職活動について前向きに取り組んでいけることを願います。

学会ニュースを最後までお読みくださり、ありがとうございました。

[担当] 布引藍子